

浙江図書館と福井県立図書館の交流

平成 10 年 12 月に姉妹図書館協定を締結し、以降、資料交換と人的交流などを行う。

1. 交流の経緯

- 平成 6 年 福井県文化芸術交流協議団として館長他1名が浙江省に派遣される。
- 平成 9 年 館長他3名が浙江図書館を訪問。浙江図書館新館開館式への出席及び開館式行事の一つとして姉妹図書館協定の調印式を行うことの要請がある。
- 平成 10 年 杭州市にて姉妹図書館協定を締結。浙江図書館新館開館式に出席
- 平成 11 年 図書、雑誌、新聞などの資料交換を開始。県立図書館内に「浙江文庫」、浙江図書館内に「福井文庫」を設置。平成 11 年度から研修員の交互派遣を行う。
- 平成 12 年 浙江図書館創立百周年記念 21 世紀図書館長論壇に館長が出席
- 平成 13 年 交換資料の図書を 50 冊から 100 冊に増冊。
- 平成 15 年 県立図書館新館開館式(2 月)に浙江図書館代表団(館長他 3 名)を招聘
- 平成 30 年 姉妹図書館協定締結20周年記念展を開催
- 令和 5 年 浙江図書館新館の一般公開にともない、館長のビデオメッセージを送付

2. 交流事業

1) 資料交換

両県省を中心に、相互理解および友好関係の推進と、経済や文化をはじめ両県省の交流と発展に役立つ資料を中心に資料を交換する。現在、年間図書 100 冊、雑誌 5 誌・新聞 1 紙を交換。

図書: 令和5年度末現在、浙江図書館より2,520冊受贈

雑誌・新聞: [浙江図書館] 日本学刊、統計科学与实践、浙江学刊、浙江社会科学、日本研究、

浙江日報(新聞)

[県立図書館] 文藝春秋、中央公論、世界、芸術新潮、工場管理、

福井新聞縮刷版DVD

2) 人的交流

図書館職員を研修員として相互に派遣事業を平成 11 年から 15 年まで実施。また、互いの新館開館式典に参加するなどの交流を行った。

